



GLOBE

グローブ

第111期事業報告

2024年1月1日
～2024年12月31日

証券コード：4463

株主の皆様へ — TOP MESSAGE

売上高・利益ともに過去最高。 「中長期グループ成長シナリオ」の下、 ROE10%以上を目指す。



平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2024年12月期(第111期)決算概況についてご報告申し上げます。

当連結会計年度における世界経済は、不安定な国際情勢の中で、資源価格の高騰や世界的な金融引き締め政策が続いております。また、米国新大統領の政策による影響をはじめ、ますます先行きが不透明な状況となっております。わが国経済は、株価上昇やインバウンド消費が過去最高の見通しとなるなど、景気は緩やかな回復基調となっておりますが、物価の上昇、為替レートの変動、長期金利の上昇など、不安定な経営環境が続いております。

このような中、当社グループは企業パーパス「Activate Your Life」に基づき、中長期成長ビジョンとして『世界中のお客様から最も信頼されるイノベーション・カンパニー』を掲げております。当パーパス、ビジョンのもと策定した3か年中期経営計画『INNOVATION25』において、5大戦

略である「事業構造の大転換」「メリハリのある投資」「生産性改革」「サステナブル経営の推進」「大家族主義の進化」の推進に取り組んでまいりました。

その結果、売上高・利益ともに過去最高となり、各経営指標も向上いたしました。

また、昨年7月に、より資本コストや株価を意識した経営の実現に向けて、「中長期グループ成長シナリオ」を策定いたしました。2035年までに目指したい姿として「ROEを安定的に10%以上」を重点目標としたほか、新たな経営目標指標として「PBR」と「DOE」を導入いたしました。

今後も激変していく経営環境をビジネスチャンスへと昇華し、社会からますます必要とされる価値を提供する事業に注力し、永続的成長を目指してまいります。

代表取締役社長

江守康昌

売上高

54,099

百万円

営業利益

3,519

百万円

経常利益

3,976

百万円

親会社株主に帰属する
当期純利益

2,754

百万円

年間配当金

52

円

7.8% 増

72.6% 増

57.2% 増

62.9% 増

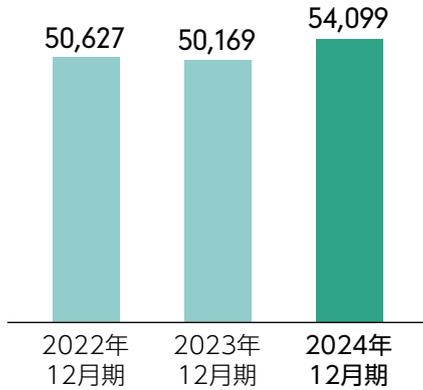
20円 増

業績ハイライト

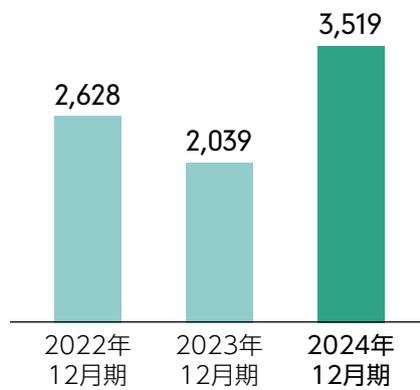
POINT

2024年12月期の連結業績は、売上高540億円(前年同期比7.8%増)、営業利益35億円(同72.6%増)、経常利益39億円(同57.2%増)、親会社株主に帰属する当期純利益27億円(同62.9%増)と、売上高・利益ともに過去最高となりました。過去最高益となったことで、ROA、ROE、ROICが向上し、EBITDAも大幅増となりました。

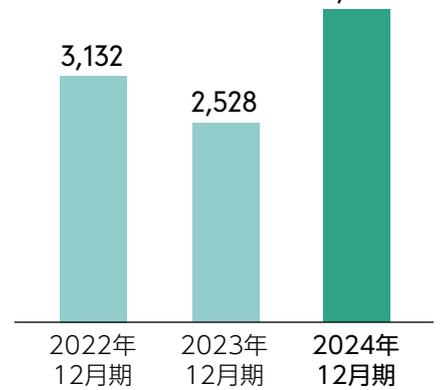
売上高 (百万円)



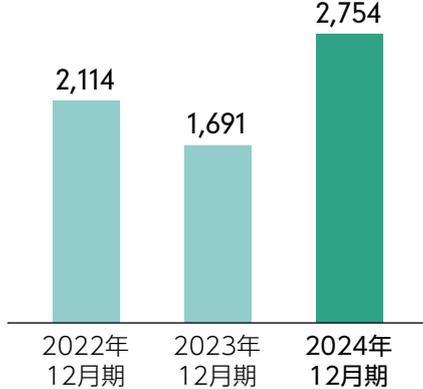
営業利益 (百万円)



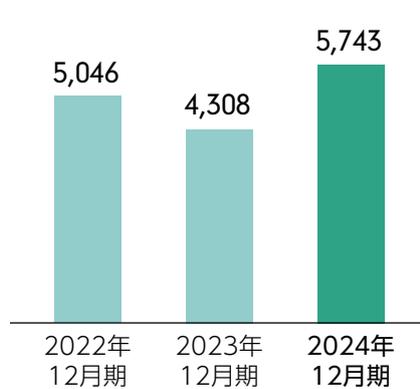
経常利益 (百万円)



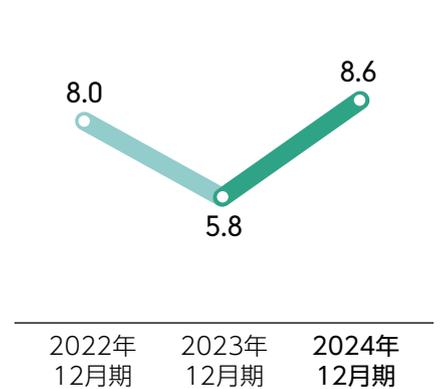
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)



EBITDA (百万円)



ROE (%)



EBITDA:本業による利益を示す現金収益力の指標
(計算式:EBITDA=営業利益+減価償却費)

セグメント情報



化学品事業

売上高、セグメント利益ともに過去最高

高付加価値EHD関連売上の伸長や、繊維化学品における中国・ベトナム等の大手加工場の稼働好調、コスト削減等による収益性の向上、為替の影響もあり、売上高・セグメント利益ともに過去最高となりました。

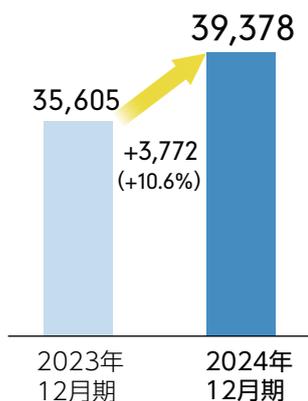


化粧品事業

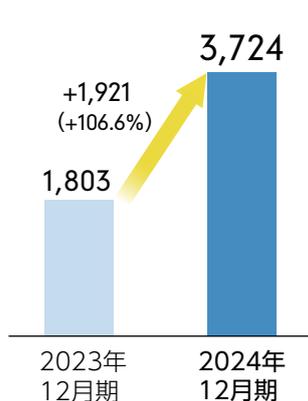
売上高 過去最高

美容サロン市況悪化の影響を受けたものの、デミ コスメティクスにおいて新商品等の拡販が堅調に推移し、デミコリアや受託事業が好調に推移したことで、売上高は過去最高となりました。一方、戦略的コスト増等によりセグメント利益は減少しました。

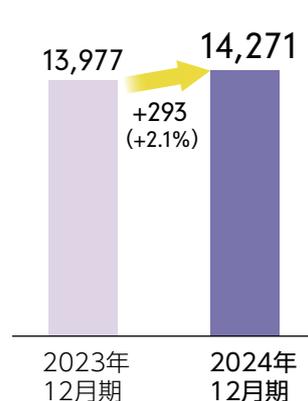
売上高 (百万円)



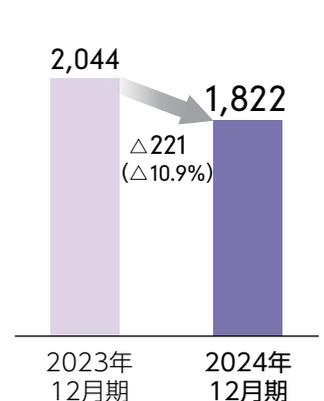
セグメント利益 (百万円)



売上高 (百万円)



セグメント利益 (百万円)



2024年12月期 施策の進捗



化学品事業

重点目標

更なる収益性向上

施策

進捗状況

EHD※シフトの推進 ※ E(環境/Environment)、H(健康・衛生/Health)、D(デジタル、先端材料/Digital)向けの高付加価値製品	EHD売上高比率の向上余地が大きく、比率が高まれば化学品全体の収益性も向上 (EHD製品利益率 +10% (従来製品比、24年12月期実績))
	EHD売上高比率 23年 42.7% → 24年 44.2% (+1.5pt) <ul style="list-style-type: none"> フッ素フリー系撥水剤 (+6億円) 水系ウレタン 環境対応工程薬剤 (+3億円) 新規/自動車向け合皮用トップコート剤グローバル展開 水系クラーント剤 リネン用薬剤
戦略的グローバル調達	海外子会社の情報網を活用し、マレーシア、インドネシア、中国から競争力のある油脂化学品、無機化学品の調達を推進中
不採算製品の統廃合	低粗利製品を同等性能付与製品へ積極的に転換を図り、収益性向上推進
原料、物流コスト増に対応した価格改定や採算是正	継続的なコスト削減(販管費、製造固定費、原料コスト)



化粧品事業

重点目標

新製品・メンズブランド、デジタルプロモーション継続による国内シェア拡大

施策

進捗状況

スカルプケア「DEMI DO」、ヘアカラー「トイロクシオン」導入サロンでのシェアアップ	<ul style="list-style-type: none"> DEMI DOトリアルサシェを作成し導入サロンで展開 トイロクシオン追加ライン「ブラウニッシュライン」他5月発売 レシピBOOK定期発行&SNS連動で広く拡散 フローディア追加品「フローディアモア」9月発売 	 <p>▲フローディアモア</p>
メンズブランド強化	<ul style="list-style-type: none"> 1Q/キャラバン、エクスフリーク、2Q/キャラバン新アイテム発売 「MEN'S CARE BOOK」作成によりサロン内メンズ顧客アプローチ強化 メンズカテゴリー売上 前年同期比+58% 	
デジタルプロモーションの継続	<ul style="list-style-type: none"> オウンドメディア「DEMI LABO(デミ ラボ)」 5月ローンチ、9月 業界内競合メディア単独1位となりその後も順調 DEMI DO新規客獲得目的のトリアルECで2,700名の新規購入者獲得 	

2025年12月期 連結業績・配当予想 (2025年1月1日～2025年12月31日)

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	年間配当金
57,000 百万円 5.4% 増	3,600 百万円 2.3% 増	3,700 百万円 6.9% 減	2,600 百万円 5.6% 減	60 円 8円 増

中長期グループ成長シナリオ ～資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について～

中長期的(2035年まで)に目指す姿

重点目標	ROE=安定的に 10%以上	
売上高	750億円	規模より事業PF変革を重視
営業利益率	10%以上	高付加価値事業に傾注
ROE	10%以上	株主資本コスト※1を安定的に上回る
ROIC	8%以上	WACC※2を安定的に上回る
DOE	3%以上	2～3年以内に達成を目指す
PBR	1倍以上	早期達成を目指す

- より資本コストや株価を意識した経営の実現に向けて、2024年7月に「中長期グループ成長シナリオ」を策定いたしました。
- 売上・利益面での成長に加え、「ROEを安定的に10%以上」を重点目標とし、株主還元策と併せて株主・投資家の皆様の期待に応えてまいります。
- 低PBR改善に向けた取り組みの基本方針として、「事業の収益性改革」「財務/資本政策の見直し」「SR/IR強化」の三大施策に取り組んでまいります。

※1 当社の株主資本コストは約8%と推定
 ※2 現状のWACCは約6%と推定、負債コストは今後上昇すると想定

TOPICS

2024年10月

「Nシールドファブリック」が 2024年度グッドデザイン賞を受賞



N-Shield
N・シールド
Fabric

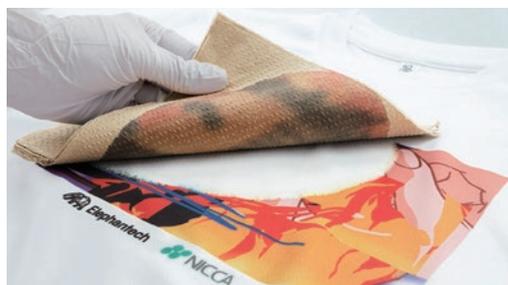


(株)ニトリ、帝人フロンティア(株)との3社共同開発品「Nシールドファブリック」が2024年度グッドデザイン賞を受賞しました。Nシールドファブリックとは、ひっかきに強く汚れにくいファブリックの素材です。選考においては、「汚れが気になる」「ペットがひっかく」などファブリックを使用する家具におけるネガティブなイメージを覆し、消費者の選択肢を広げる点が評価されました。

2024年11月

当社技術「ネオクロマト加工」が近畿経済産業局長賞を受賞

公益社団法人発明協会が主催する令和6年度近畿地方発明表彰において、当社の「ネオクロマト加工」が近畿経済産業局長賞を受賞しました。ネオクロマト加工とは、分散染料にて染色・プリントされたポリエステル布地から、安全性の高い薬剤を用い、大掛かりな設備や水を使用せず染料をほぼ完全に脱色できる革新的な技術です。何度でも新たなプリントデザインが可能のため、アップサイクルによる地球資源の有効活用に貢献が期待されています。



2024年10月

化粧品新工場への 補助金交付が決定

当社が建設を進めている化粧品新工場(仮称:福井スマートファクトリー)に対して、中堅・中小成長投資補助金事務局より「中堅・中小企



イメージパース図

業の賃上げに向けた省力化等の大規模成長投資補助金」が交付されることが決定しました。約50億円を上限とする補助金は、建物、設備費、システム購入費等に充当します。当社は今回の新工場の建設を契機として、生産能力のさらなる拡充と生産効率の向上を図り、化粧品事業の中長期的な拡大を目指してまいります。

2025年2月

「SUMMER BAR」の UVカットアイテムを先行発売

当社デミ コスメティクスは、新ブランド「SUMMER BAR (サマーバー)」から、UVカットアイテム2品を美容室向け専売品として先行発売しました。「SUMMER BAR」は「クール」を追求した夏限定ブランドで、髪と肌の両方に使用できるUVカットアイテムと新境地のクール感を体験できるヘアケアアイテムをラインナップ。

ヘアケアアイテムは2025年4月に発売予定です。



◎その他最新情報については、こちらをご参照ください。

➤ <https://www.nicca.co.jp/topics/>

◎また、この度IRサイトをリニューアルしました。併せてこちらをご参照ください。

➤ <https://www.nicca.co.jp/ir/>

